

陸上競技（短距離）プログラム報告 2015年8月22日（土）中村 泰雄

立秋を過ぎて二週間、昨日の午前三時にアメダス越谷は 23.9°Cの気温を記録しました。秋本番間近という感じでしたが、プログラムの開始時刻の午前十時にアメダス越谷の記録した気温は 30.3°C。矢張りまだ夏でした。

配布プリントはエゴノキで作りました。B5の用紙を縦に使い、上辺中央にタイトル、その下に画像を貼り付けるお馴染みのデザインですが、今回のプリントでは花と木と果実の画像を横に並べました。そしてその下から、和名は果実がエゴいことに由来すること、歌舞伎の『伽羅先代萩』に出て来る萵苣の木と云うのはこの木であることなどを書きました。

私は、磯野コーチ指導の準備運動が終わるとウォーキングのスタートに先行して、別コースを自転車でエゴノキの生えている現場に向かいました。現場は二か所あります。

第一の現場はウォーキングのスタートポイントから約三百メートルの所、三番トイレの少し先の、ジョギングコースのアウトサイド沿いの所です。此处では樹高五メートルを超える樹が青い実をいっぱい付けています。

第二の現場は第一の現場の三百メートル先のインコース沿いで、此处の木は樹高二メートル弱で、まだ若い、と言うより若い木ですが、手の届く高さの所に実を付けています。

私は第一の現場でウォーキングの一行を待ちました。待つこと三分。先頭のNYちゃんが小走りでやって来ました。3メートル遅れで集団も続いて来ます。私は一行をエゴノキに導いて第一声

『和名のエゴノキは自分勝手な樹と云う意味ではありません』

予想外の好反応が有りました。勢いに乗ってプリントの追加説明。五分後に再スタートしてもらいました。そして私は別コースを自転車で第二の現場に向かい、タッチの差で集団に先着しました。

私の再度の出現に、最初、戸惑っていたアスリートたちも、手の届く所に生っているエゴの実に手を伸ばしたり、矯めつ眇めつ、しっかり楽しんでくれたようです。

ウォーキングの後は、50mを3本と1000m, 800m, 400m を各一本走り、磯野コーチ指導の整理体操の後、阿久沢PCリードのSON埼玉のエールを叫んで、矢張り暑かったプログラムを無事に終了しました。十一時四十五分でした。